



MySQLを利用した ESET PROTECT V8.1構築手順

第2版
2021年9月28日

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

もくじ

- はじめに（本資料について）
- MySQL構築作業フロー
 1. 事前準備
 2. MySQL Community Editionのセットアップ
 3. ODBC Driver for MySQLのセットアップ
 4. ESET PROTECTのセットアップ



はじめに（本資料について）

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

はじめに（本資料について）

- 本資料では、ESET PROTECT(略称：EP)のデータベースとしてMySQLを利用する場合の導入手順を記載しております。
- ドメインコントローラーには、ESET PROTECTが既定で利用するMicrosoft SQL Serverインストールすることができません。ドメインコントローラにESET PROTECTを構築する場合、MySQLを利用して構築していただくようお願いいたします。
- 本資料で使用しているESET製品の画面イメージは使用するバージョンにより異なる場合があります。
また、今後画面イメージや文言が変更される可能性があります。
- ESET、ESET Endpoint Security、ESET Endpoint アンチウイルス、ESET PROTECTは、ESET, spol. s r.o.の商標です。
- Windows、Windows Serverは、米国 Microsoft Corporation の米国、日本 およびその他の国における商標登録または商標です。

はじめに（本資料について）

本資料は、以下の構成を前提として、MySQLを利用してESET PROTECT V8.1を構築する際の手順の流れをまとめた資料です。

【OS】

- Microsoft Windows Server 2019 (64bit)

【ウイルス・スパイウェア対策プログラム】

- ESET File Security for Microsoft Windows 7.X

※本手順書を実施する前に、インストールされていることを前提とします。

【ESET PROTECT V8.1を構築するために利用するプログラム】

- MySQL Community Edition 8.0.18
- ODBC Driver for MySQL 8.0.17
- ESET PROTECT V8.1

【その他利用プログラム】

- テキストエディタ

※MySQL 5.7.26以降のインストールを行う場合は、本手順書を実施する前に、インストールされていることを前提とします。

(P21参照)



MySQL構築作業フロー

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

MySQL構築作業フロー

MySQL構築するフローは以下となります。

1. 事前準備



2. MySQL Community Editionのセットアップ



3. ODBC Driver for MySQLのセットアップ



4. ESET PROTECTのセットアップ



5. 完了



MySQL構築

1.事前準備

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

1. 事前準備

MySQLの構築に必要なプログラムを事前にダウンロードします。

- **MySQL Community Edition 8.0.18**

- <https://downloads.mysql.com/archives/installer/> から、[Product Version]で[8.0.18]を選択し、“(mysql-installer-community-8.0.18.msi)”をダウンロードします。

※32/64bit共用のインストーラーです。

Product Version: 8.0.18

Operating System: Microsoft Windows

Windows (x86, 32-bit), MSI Installer (mysql-installer-web-community-8.0.18.0.msi)	Oct 7, 2019	18.6M	Download
Windows (x86, 32-bit), MSI Installer (mysql-installer-community-8.0.18.0.msi)	Oct 7, 2019	415.1M	Download

 We suggest that you use the [MD5 checksums](#) and [GnuPG signatures](#) to verify the integrity of the packages you download.

MySQL open source software is provided under the [GPL License](#).

1. 事前準備

- **ODBC Driver for MySQL 8.0.17**

- <https://downloads.mysql.com/archives/c-odbc/> から、[Product Version]で[8.0.17]を選択し、
“(mysql-connector-odbc-8.0.17-winx64.msi)”をダウンロードします。

※EPの構築に失敗する可能性があるため、必ず[8.0.17]を使用してください。

Product Version:

8.0.17

Operating System:

Microsoft Windows

OS Version:

All

Windows (x86, 64-bit), MSI Installer (mysql-connector-odbc-8.0.17-winx64.msi)	Jun 19, 2019	13.5M	Download MD5: e7a2eeaf97f98513175971b9a7dc0adc Signature
Windows (x86, 32-bit), MSI Installer (mysql-connector-odbc-8.0.17-win32.msi)	Jun 19, 2019	12.8M	Download MD5: a77a477540217f305a13f7f0deba81bb Signature
Windows (x86, 32-bit), ZIP Archive (mysql-connector-odbc-noinstall-8.0.17-win32.zip)	Jun 19, 2019	13.4M	Download MD5: 2f59fd93a66a4d13aa548114ba532a97 Signature
Windows (x86, 64-bit), ZIP Archive	Jun 19, 2019	14.2M	Download

1. 事前準備

- **ESET PROTECT V8.1**

- 弊社ユーザーズサイト<http://canon-its.jp/product/eset/users/>から [プログラム/マニュアル]-[最新バージョンをダウンロード]-[セキュリティ管理ツール]より、“ESET PROTECT V8.1 オールインワンインストーラー”をダウンロードしてください。

- **製品認証キー**

- 上記ユーザーズサイトから、[ライセンス情報/申込書作成]-[アクティベーション情報(プログラムの利用に必要な情報)]-[製品認証キー]をメモ帳などに事前にコピーしてください。ESET PROTECTのインストール時に利用します。



MySQL構築作業フロー

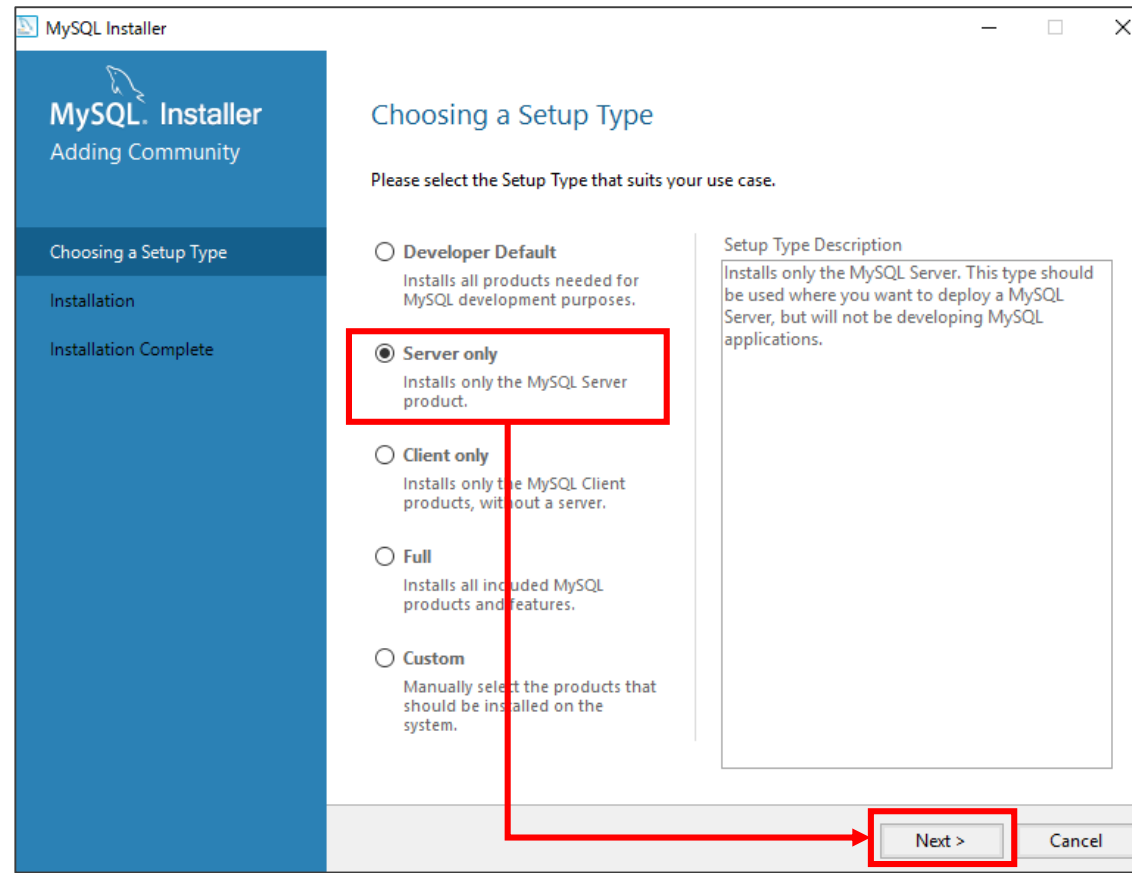
2. MySQL Community Editionのセットアップ°

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

2. MySQL Community Editionのセットアップ

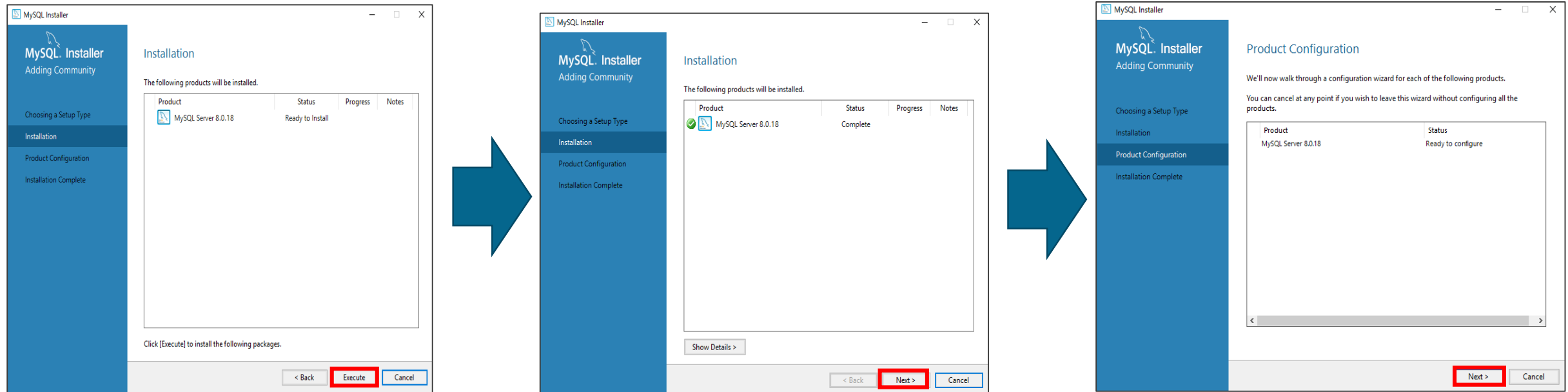
- P 5 でダウンロードしたインストーラー“(mysql-installer-community-8.0.18.msi)”を実行します。
[Server only]を選択し、[Next]をクリックします。



※画像は、MySQL Community Edition V8.0.18のものです。

2. MySQL Community Editionのセットアップ

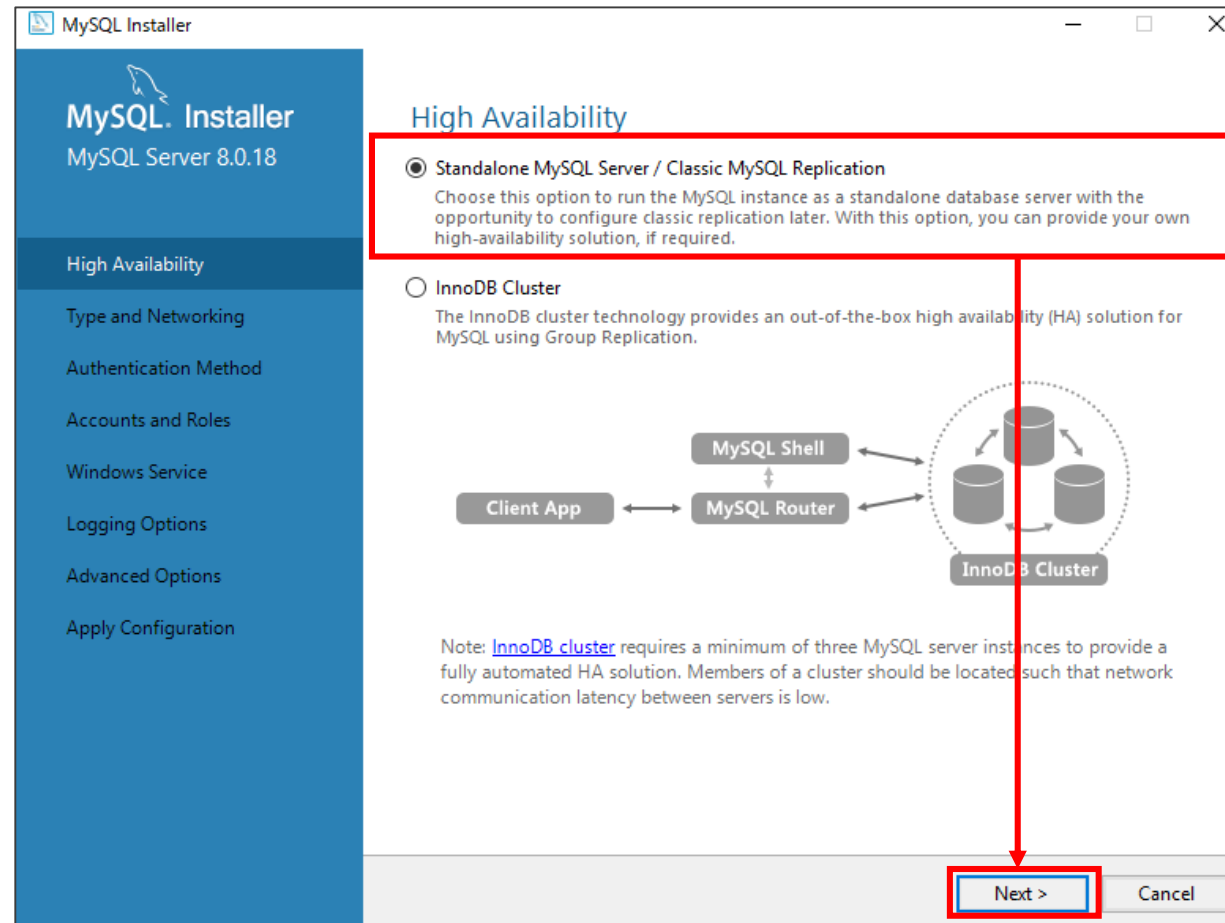
- [Execute]→[Next]→[Next] とクリックします。



※画像は、MySQL Community Edition V8.0.18のもので。

2. MySQL Community Editionのセットアップ

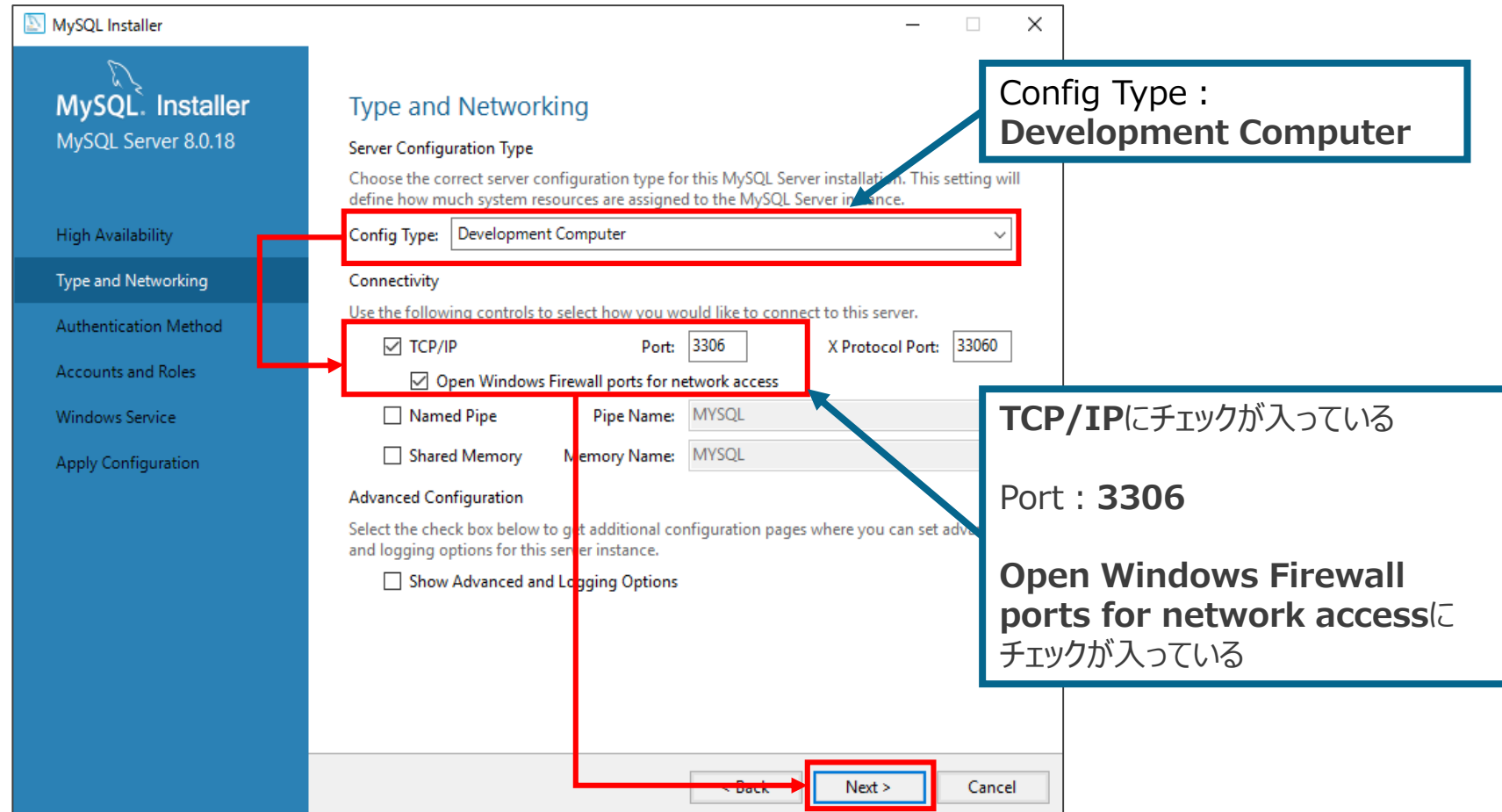
- [Standalone MySQL Server / Classic MySQL Replication]を選択し、[Next]をクリックします。



※画像は、MySQL Community Edition V8.0.18のものです。

2. MySQL Community Editionのセットアップ

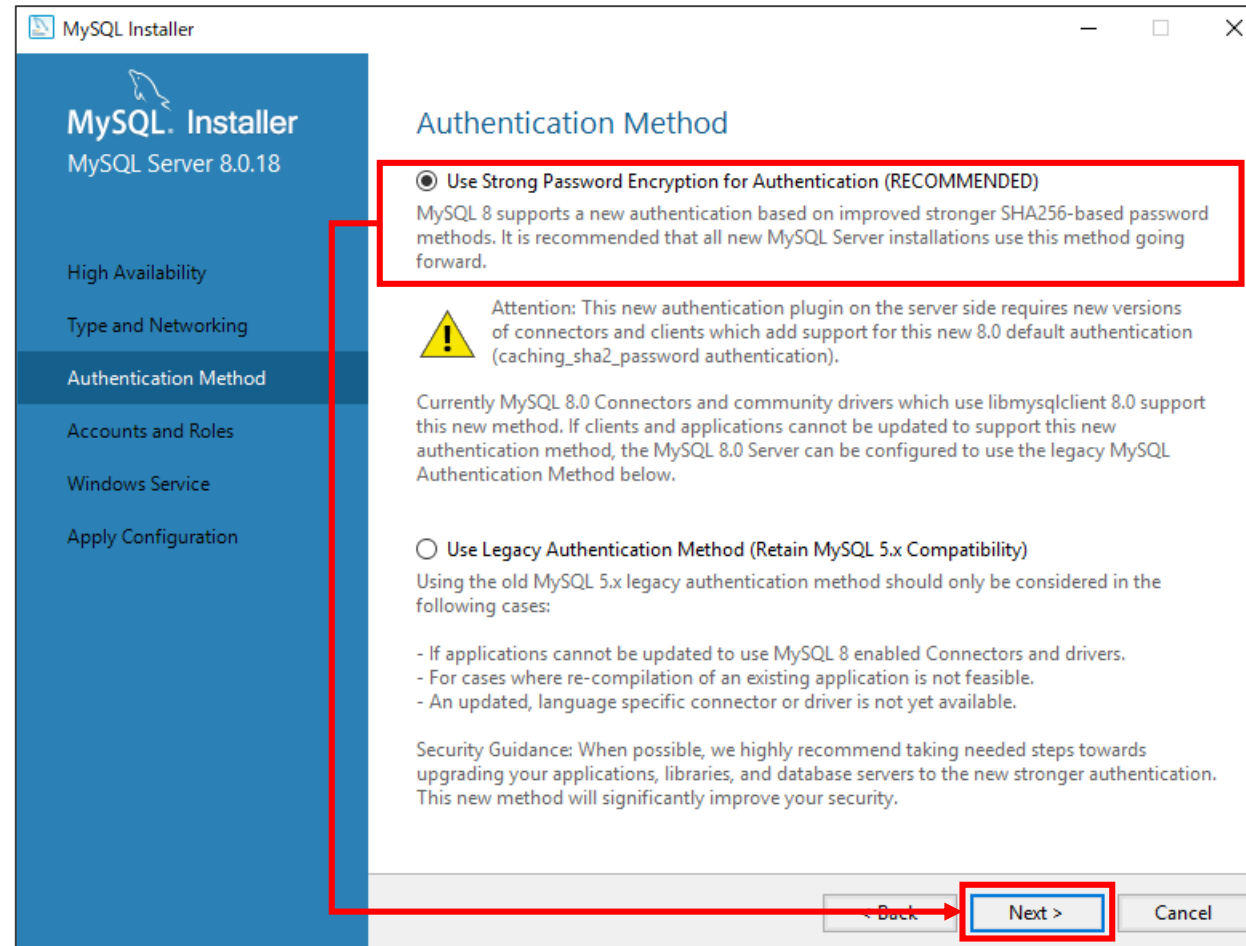
- 以下のように設定されていることを確認し、[Next]をクリックします。
※その他の値もデフォルトのままをお願いいたします。



※画像は、MySQL Community Edition V8.0.18のものであります。

2. MySQL Community Editionのセットアップ

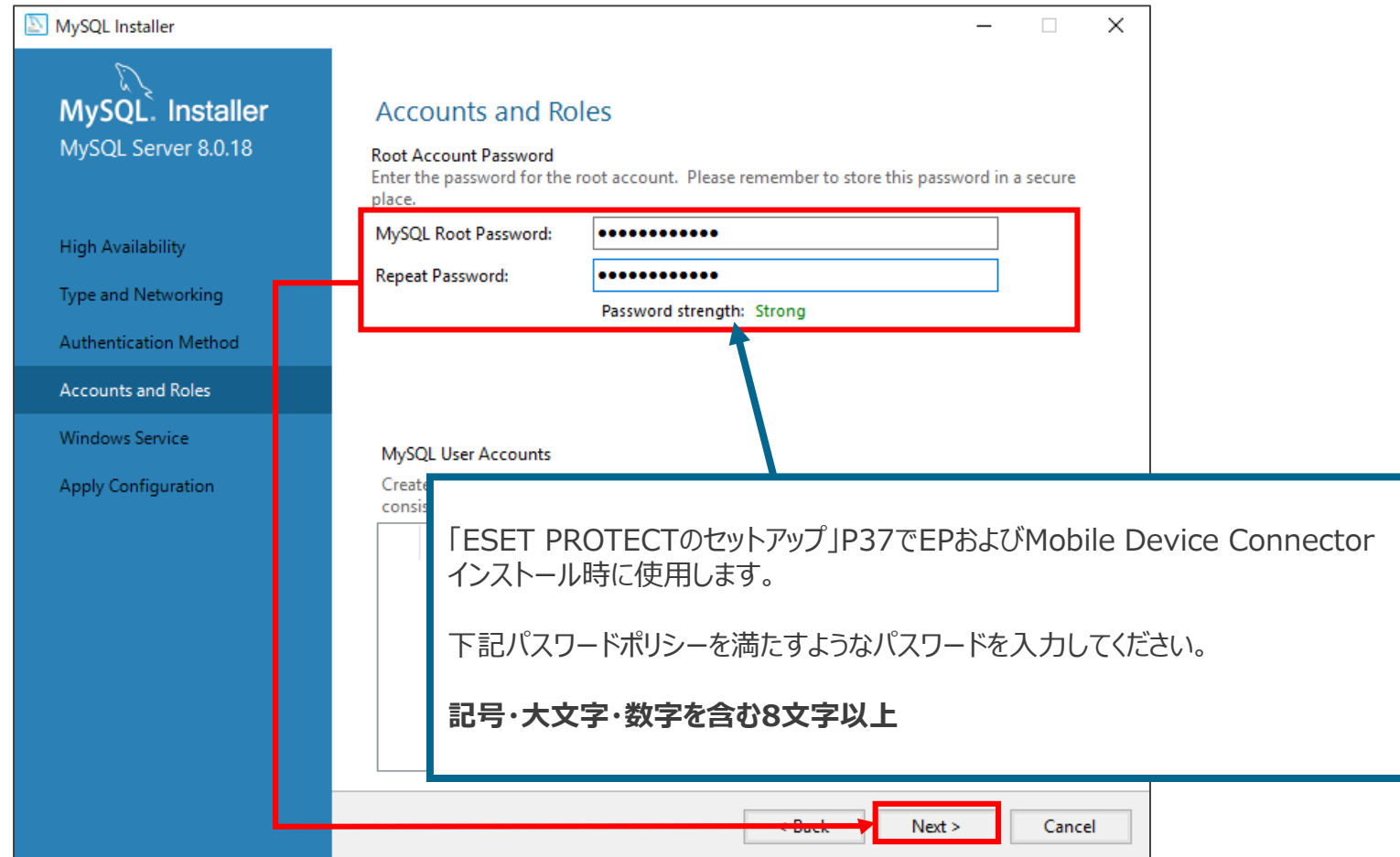
- [Use Strong Password Encryption for Authentication(RECOMMENDED)]を選択し、[Next]をクリックします。



※画像は、MySQL Community Edition V8.0.18のもので。

2. MySQL Community Editionのセットアップ

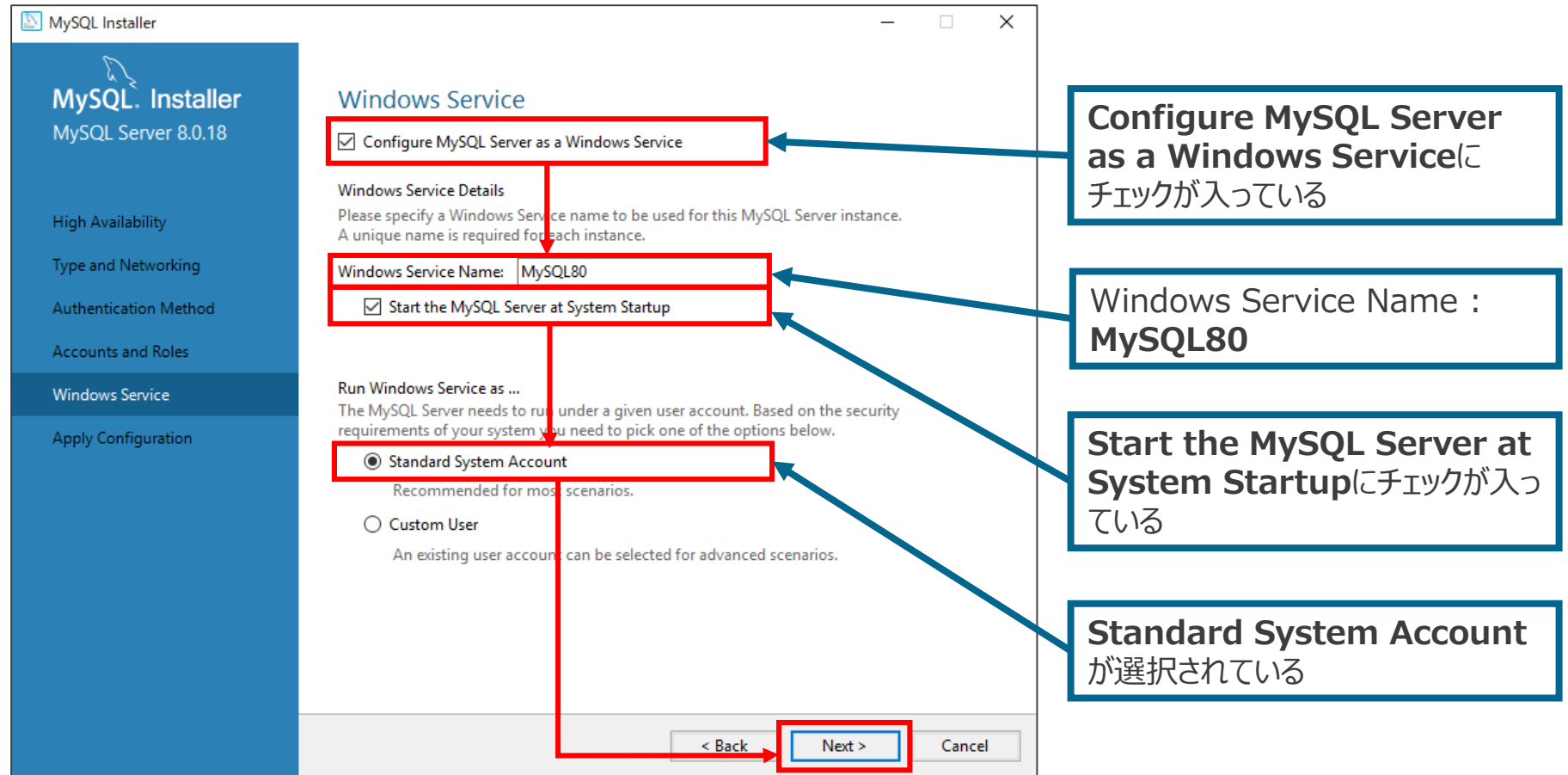
- [MySQL Root Password]および[Repeat Password]で MySQLサーバの管理者パスワードを設定し、[Next]をクリックします。



※画像は、MySQL Community Edition V8.0.18のものです。

2. MySQL Community Editionのセットアップ

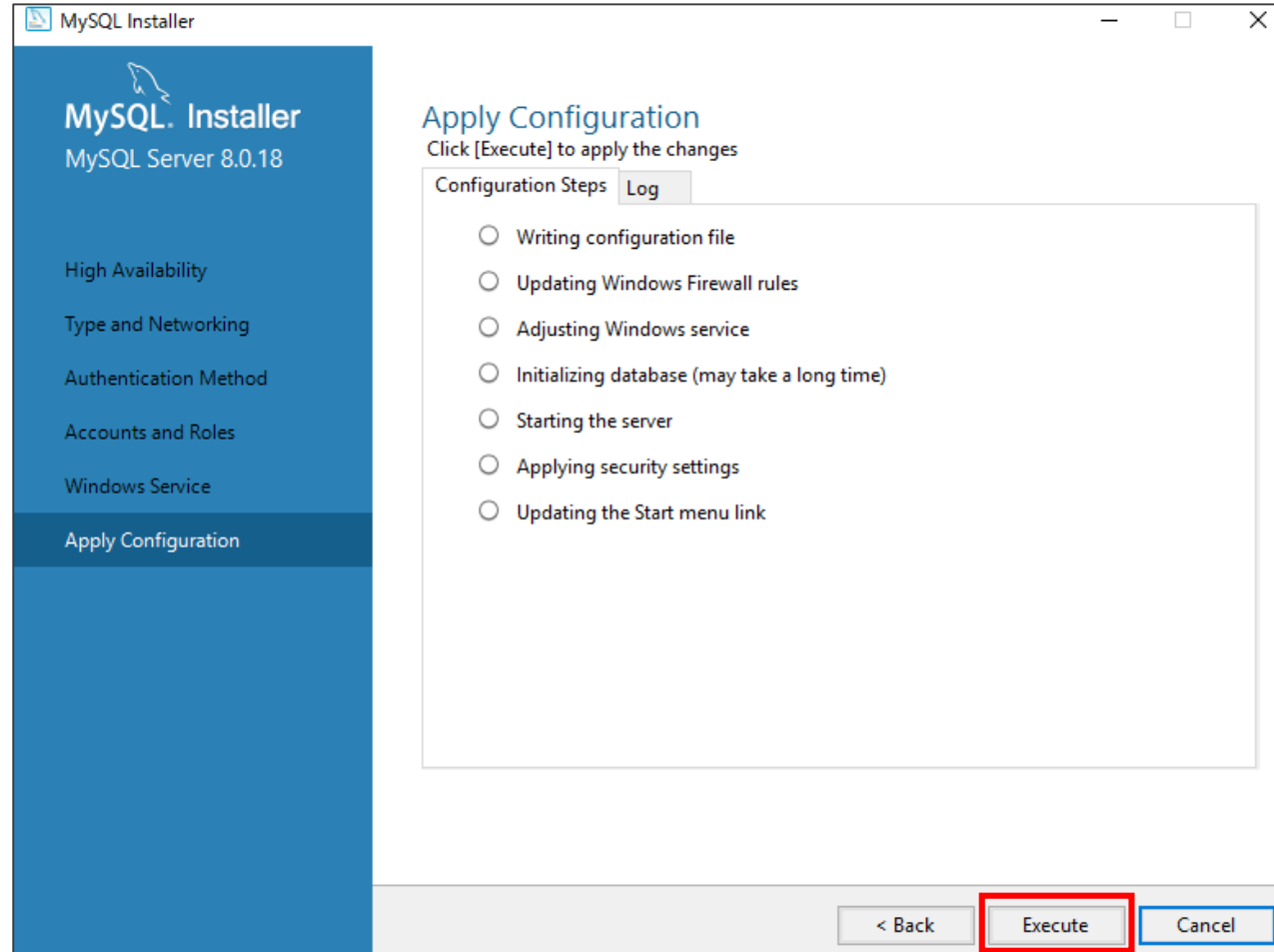
- 以下のように設定されていることを確認し、[Next]をクリックします。



※画像は、MySQL Community Edition V8.0.18のもので。

2. MySQL Community Editionのセットアップ

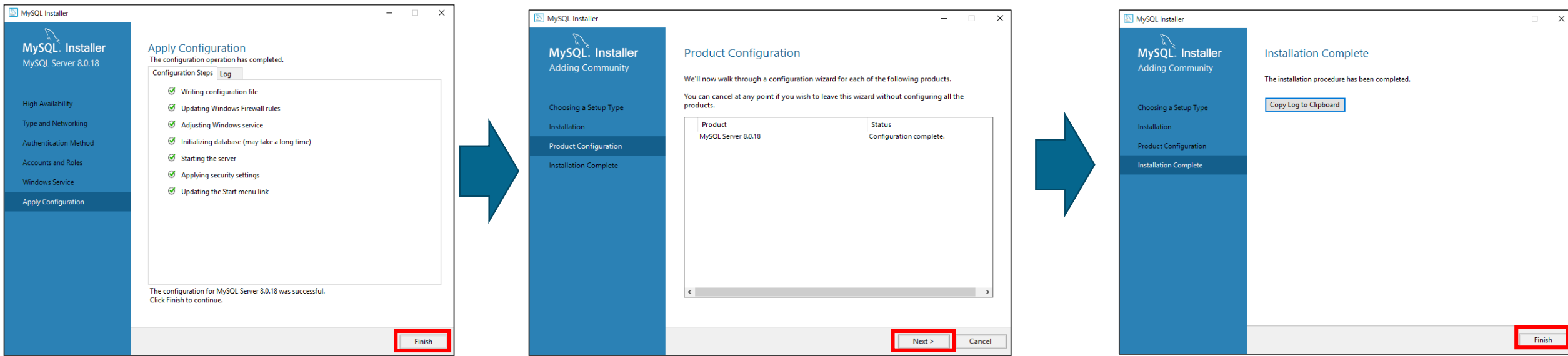
- [Execute]をクリックし、しばらくお待ちください。



※画像は、MySQL Community Edition V8.0.18のものです。

2. MySQL Community Editionのセットアップ

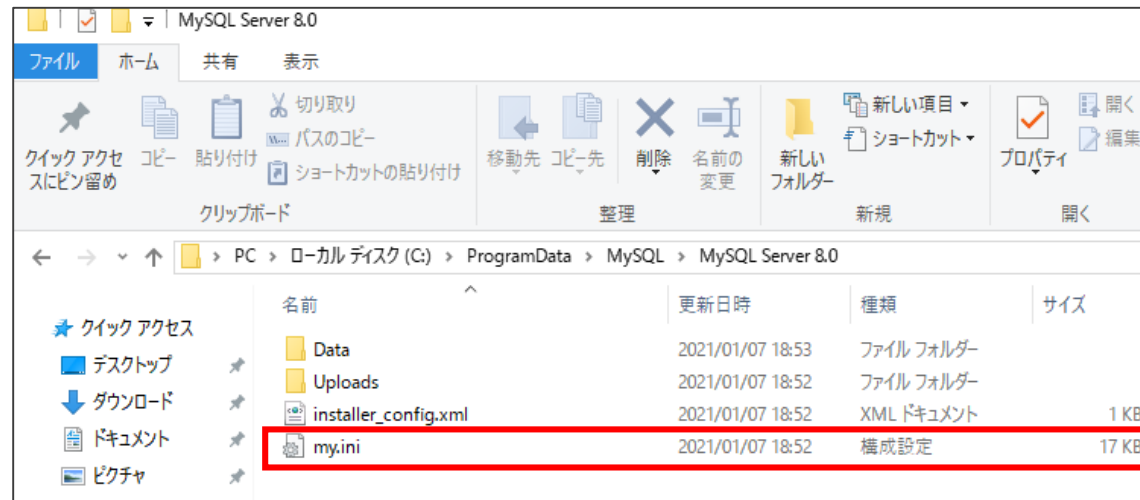
- [Finish]→[Next]→[Finish]とクリックします。



※画像は、MySQL Community EditionV8.0.18のものです。

2. MySQL Community Editionのセットアップ

- C:\ProgramData\MySQL\MySQL Server 8.0\my.iniをテキストエディタで開きます。
※ProgramDataフォルダが表示されていない場合は、[表示]タブから[隠しファイル]のチェックを有効にしてください。
※拡張子を表示させるには、[表示]タブから[ファイル名拡張子]のチェックを有効にしてください。



【MySQL 5.7.26以降を使用する場合の注意事項】

編集後のmy.iniにBOMが付いていると、MySQLサービスが起動しないことを確認しております。

MySQL 5.7.26以降のmy.iniファイルは、文字コードにUTF-8（BOM無し）を採用しており、一部のWindows メモ帳 (notepad.exe)でUTF-8保存するとBOM付きの状態になります。

そのため、my.iniファイルをUTF-8で保存する場合は、Windowsメモ帳ではなく、BOMの有無を選択できるテキストエディタを利用し、BOM無しで保存してください。

2. MySQL Community Editionのセットアップ

- 以下のように書き換えます。

```
346 # stops answering new requests.↵
347 # You need to increase this only if you expect a large number of connections in a short period of time.↵
348 back_log=80↵
349 ↵
350 # If this is set to a nonzero value, all tables are closed every flush_time seconds to free up resources and↵
351 # synchronize unflushed data to disk.↵
352 # This option is best used only on systems with minimal resources.↵
353 flush_time=0↵
354 ↵
355 # The minimum size of the buffer that is used for ↵
356 # indexes and thus perform full table scans.↵
357 join_buffer_size=256K↵
358 ↵
359 # The maximum size of one packet or any generated or intermediate string, or any parameter sent by the↵
360 # mysql_stmt_send_long_data() C API function.↵
361 #max_allowed_packet=4M↵
362 max_allowed_packet=33M↵
363 ↵
364 # If more than this many successive connection requests from a host are interrupted without a successful connection,↵
365 # the server blocks that host from performing further connections.↵
```

#max_allowed_packet=4M ←コメントアウト
max_allowed_packet=33M ←追記

2. MySQL Community Editionのセットアップ

- 以下のように書き換えます。

```
304 # Size of each log file in a log group. You should set the combined size↵
305 # of log files to about 25%-100% of your buffer pool size to avoid↵
306 # unneeded buffer pool flush activity on log file overwrite. However,↵
307 # note that a larger logfile size will increase the time needed for the↵
308 # recovery process.↵
309 #innodb_log_file_size=48M↵
310 innodb_log_file_size=200M↵
311 ↵
312 # Number of threads allowed inside the InnoDB kernel. The optimal value↵
313 # depends highly on the application, hardware as well as the OS↵
314 # scheduler properties. A too high value may lead to thread thrashing.↵
315 innodb_thread_concurrency=9↵
316 ↵
```

#innodb_log_file_size=48M ←コメントアウト
innodb_log_file_size=200M ←追記

2. MySQL Community Editionのセットアップ

- さらに、以下のように書き換えます。上書き保存しmy.iniを閉じます。
上書きがアクセス拒否される場合は、"MySQL Server 8.0"フォルダに権限を与えて下さい。

```
97 # The default character set that will be used when a new schema or table is
98 # created and no character set is defined
99 # character-set-server=
100 character-set-server=utf8
101 log_bin_trust_function_creators=1
102
103 # The default authentication plugin
104 default_authentication_plugin=caching_sha2_password
105
106 # The default storage engine that will be used when a new table is
107 default-storage-engine=INNODB
108
109 # Set the SQL mode to strict
110 sql_mode=STRICT_TRANS_TABLES,NO_ENGINE_SUBSTITUTION
```

#character-set-server= ←コメントアウト
character-set-server=utf8 ←追記
log_bin_trust_function_creators=1 ←追記

【MySQL 8.0 を使用する場合の注意事項】

バイナリログが既定で有効のため、必要に応じて無効にしてください。

disable-log-bin=0

【MySQL 5.7.10以前のバージョンを使用する場合の注意事項】

MySQL 5.7.10 以前のバージョンでは既定でパスワードの有効期限が360 日に設定されています。

default_password_lifetime = 360

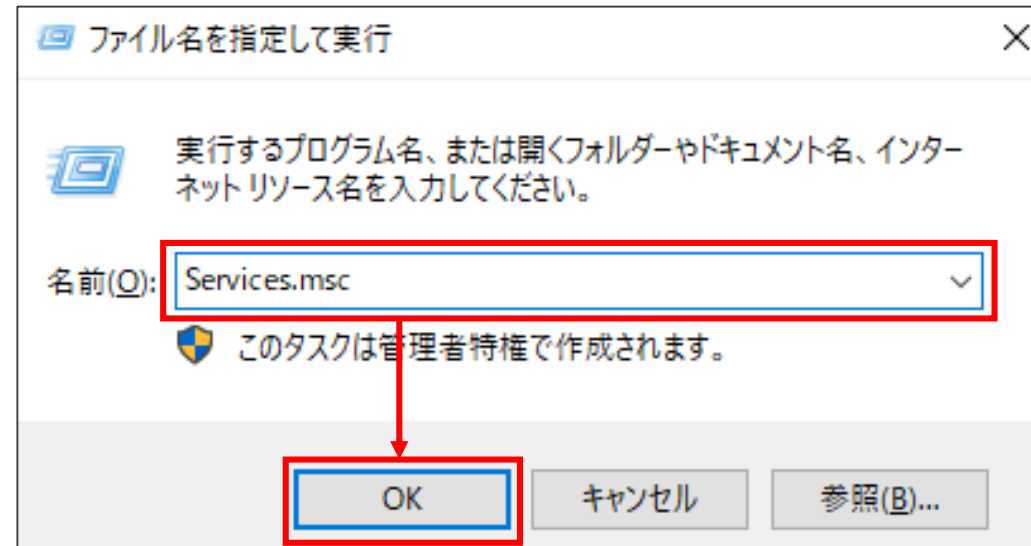
パスワードの有効期限が切れた場合は、EPにログイン

できなくなりますのでご注意ください。

default_password_lifetime = 0 とすることでパスワードの有効期限は無くなります。

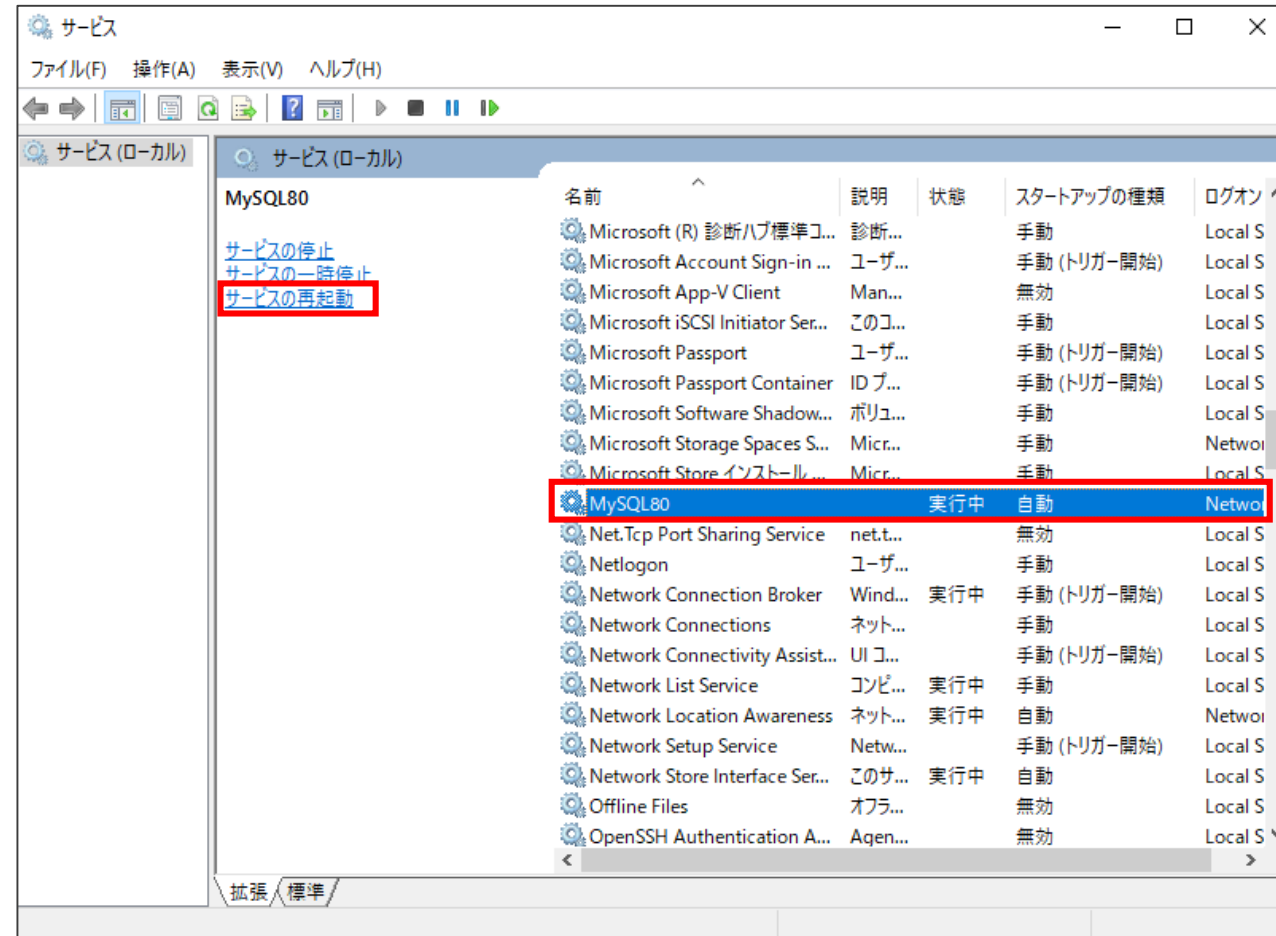
2. MySQL Community Editionのセットアップ

- Windowsキー+Rキーで[ファイル名を指定して実行]を開きます。
- 入力欄に"Services.msc"と入力し、[OK]をクリックします。



2. MySQL Community Editionのセットアップ

- [MySQL80]サービスを再起動します。
- 以上で、MySQL Community Editionのセットアップは完了です。





MySQL構築作業フロー

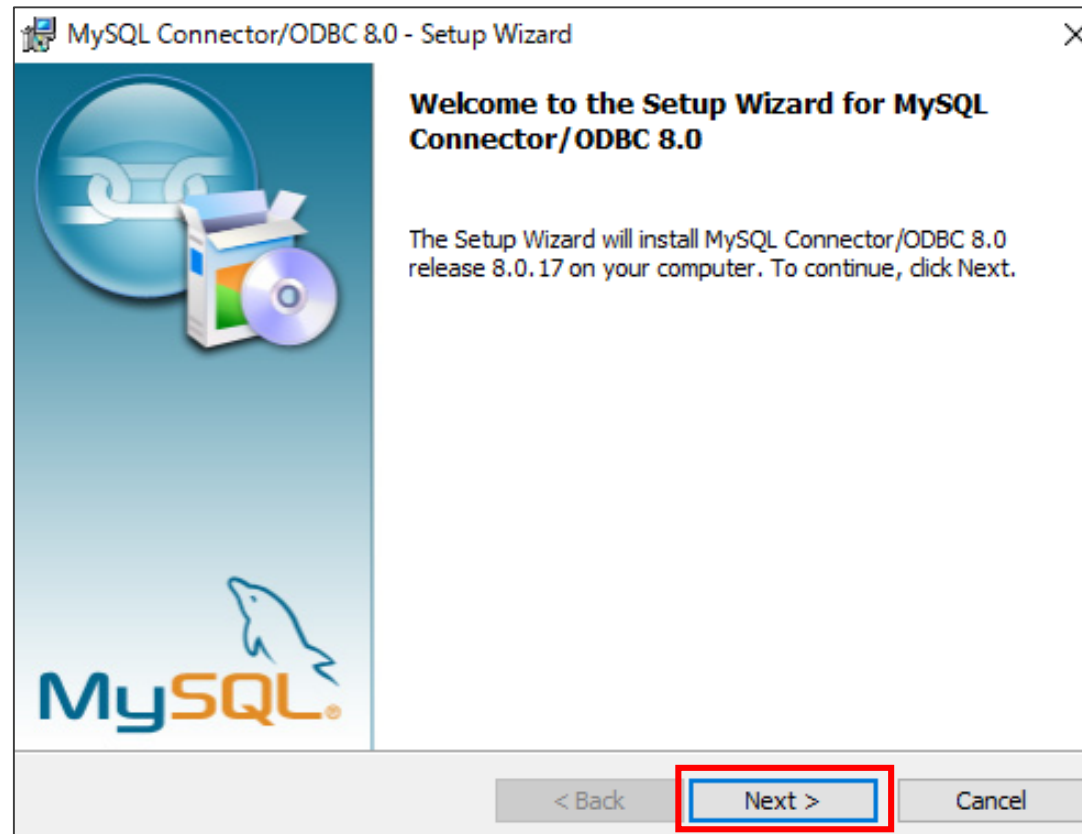
3. ODBC Driver for MySQLのセットアップ°

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

3. ODBC Driver for MySQLのセットアップ

- P 6 でダウンロードしたインストーラー“(mysql-connector-odbc-8.0.17-winx64.msi)”を実行します。
- [Next]をクリックします。



※画像は、ODBC Driver for MySQL V8.0.17のものです。

3. ODBC Driver for MySQLのセットアップ

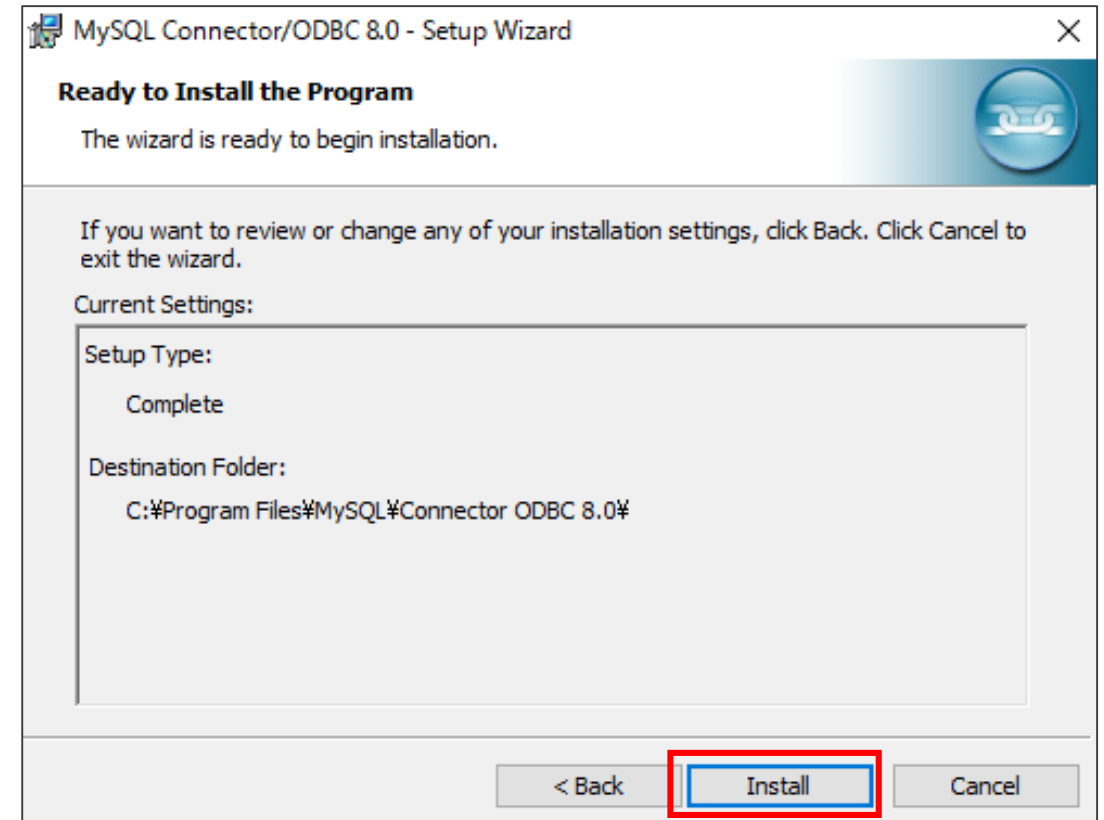
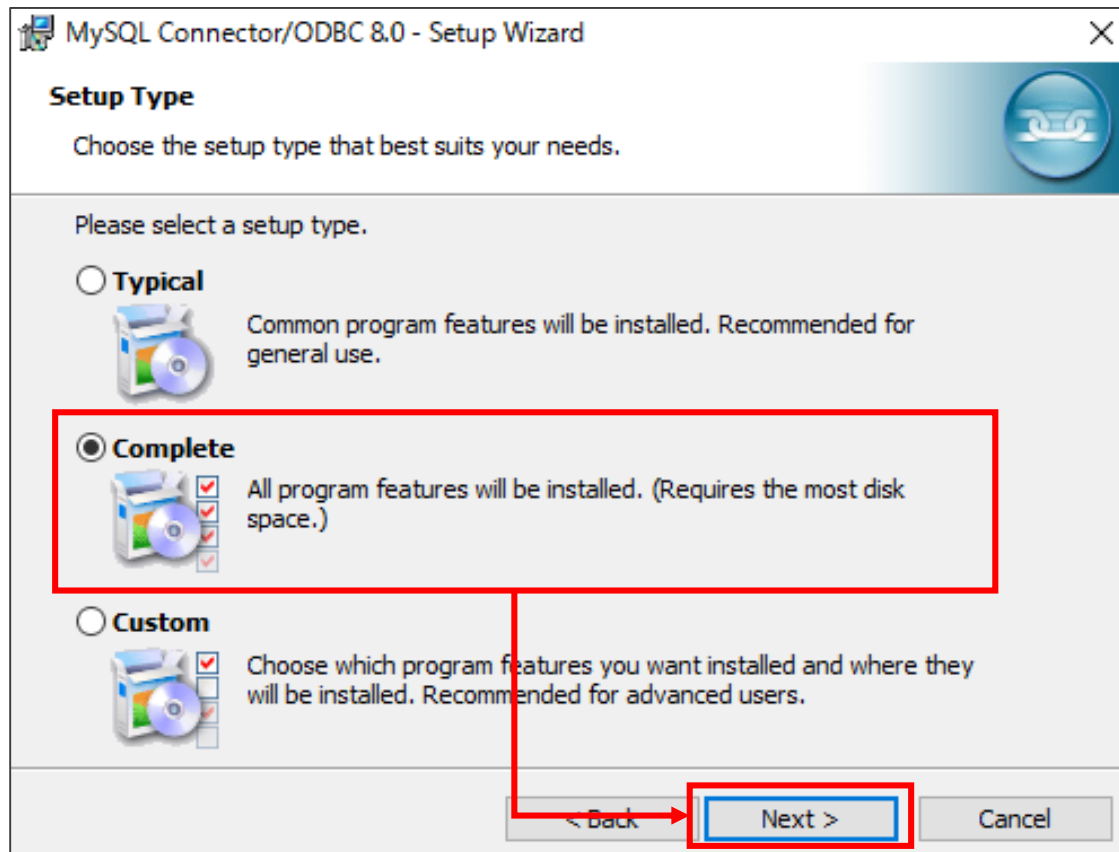
- License Agreement]に同意したら、[I accept the terms in the license agreement] を選択し、[Next]をクリックします。



※画像は、ODBC Driver for MySQL V8.0.17のもので。

3. ODBC Driver for MySQLのセットアップ

- [Complete]を選択し、[Next]をクリックします。
- [Install]をクリックします。

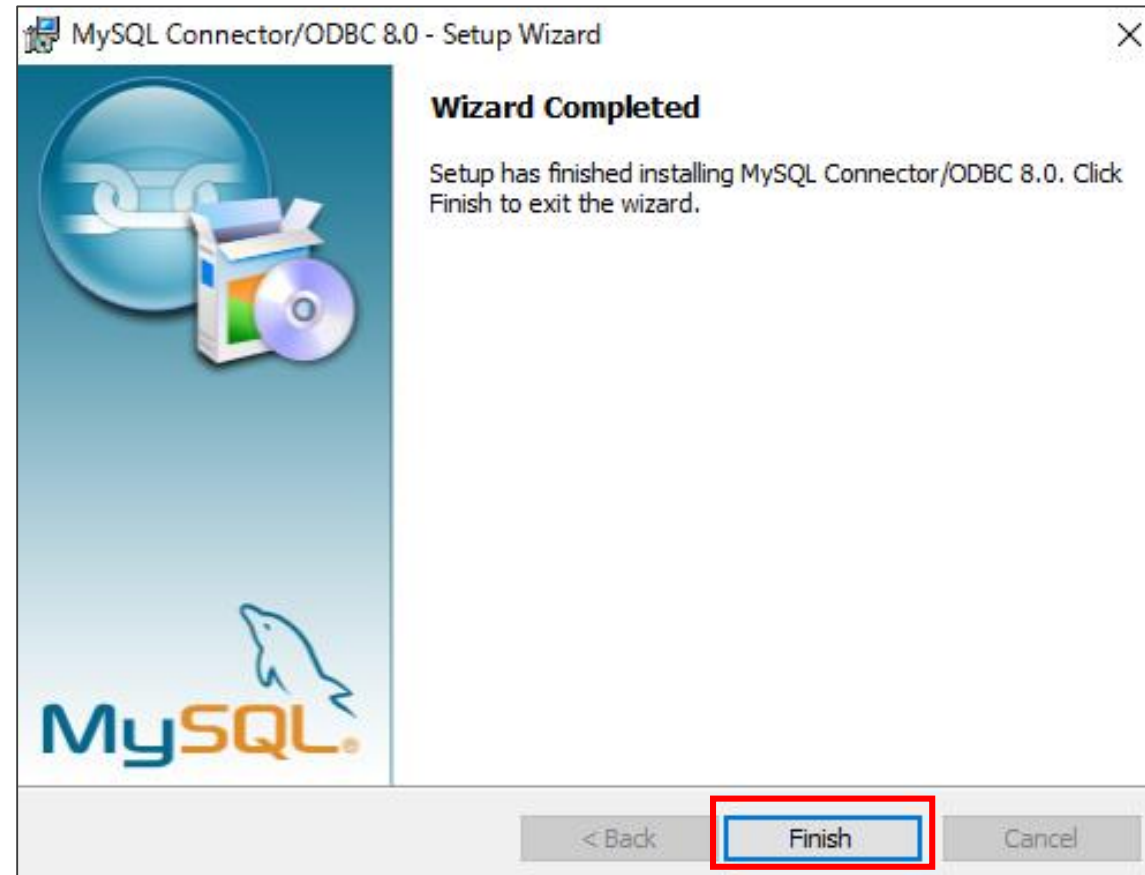


※画像は、ODBC Driver for MySQLV8.0.17のものです。

3. ODBC Driver for MySQLのセットアップ

- [Finish]をクリックします。

以上で、ODBC Driver for MySQLのセットアップは完了です。



※画像は、ODBC Driver for MySQL V8.0.17のものです。



MySQL構築作業フロー

4. ESET PROTECTのセットアップ°

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

4. ESET PROTECTのセットアップ

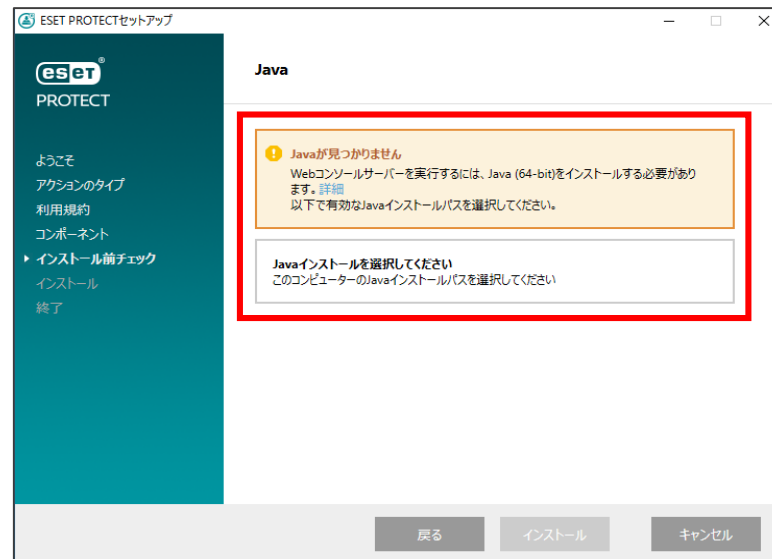
【ESET PROTECT V8.1をインストールする前の事前準備】

ESET PROTECT V8.1のインストール作業を行う前に、事前準備として「64bit版のJava」および「.NET Framework 4」をインストールしてください。

※Javaに関しては、有償版JREまたは無償版JDKであるAmazon Corretto 8の使用を推奨しております。Amazon Corretto 8のインストール方法については下記URLをご参照ください。

【【構築手順】Windows Server環境で、オープンソースJDKを利用してオンプレミス型セキュリティ管理ツールをインストールするには？】
https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/13029?site_domain=business

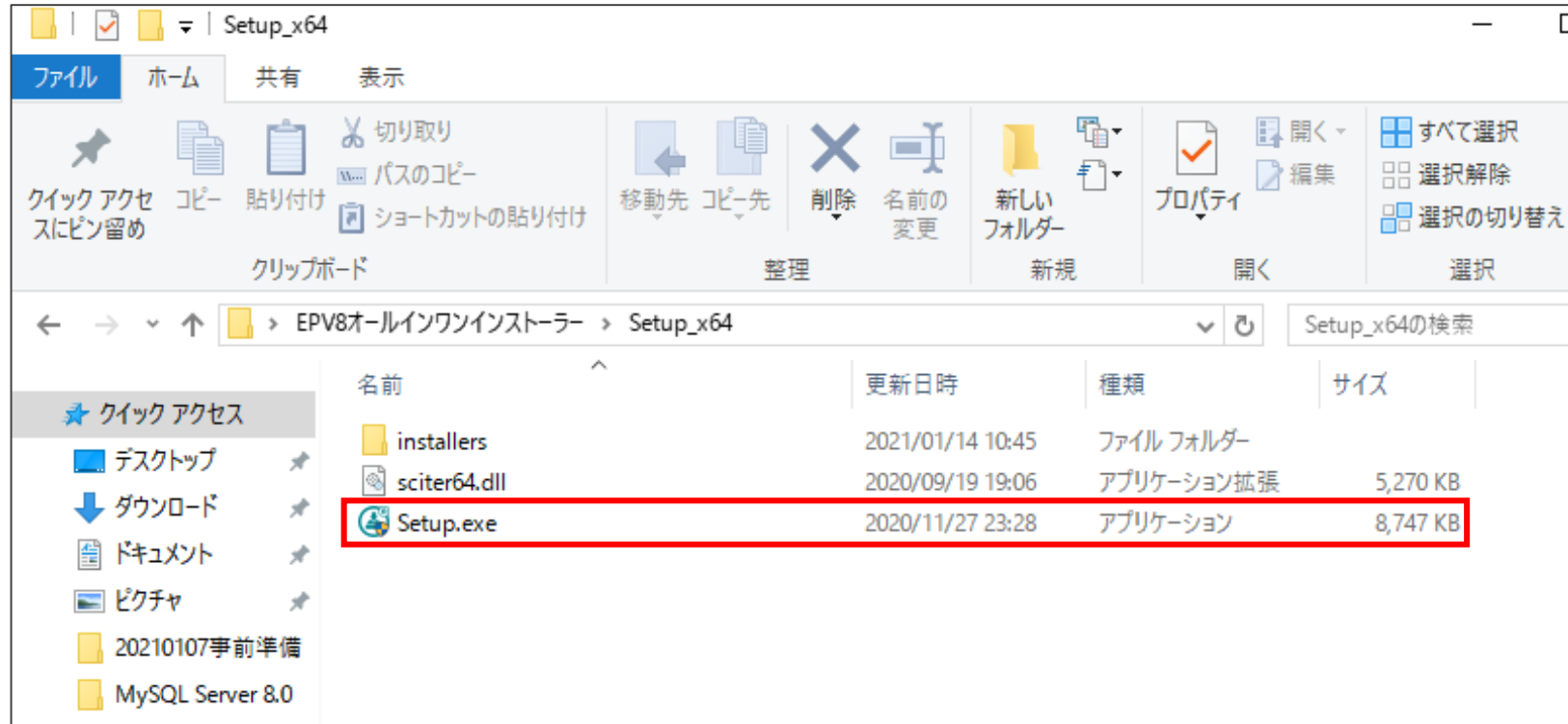
※インストールされていない場合、ESET PROTECTをインストールする途中で、以下の画面が表示されますので、表示された場合は上記のミドルウェアをインストールしてください。



※画像はESET PROTECT V8.1のものです。

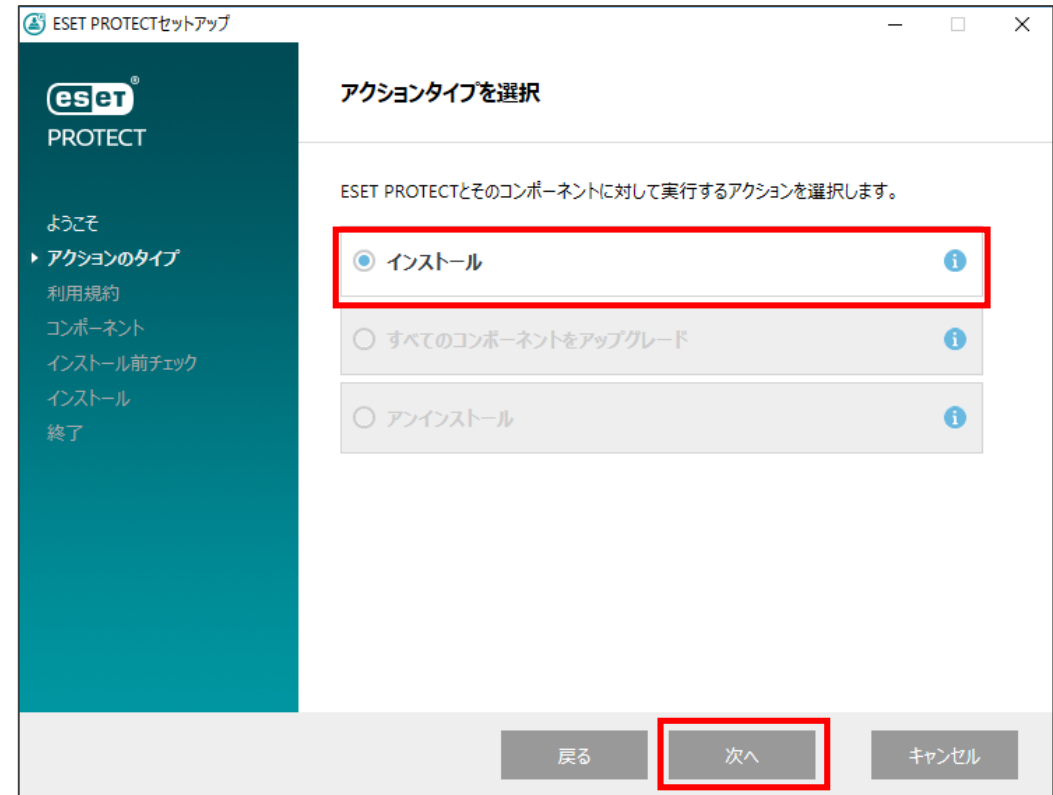
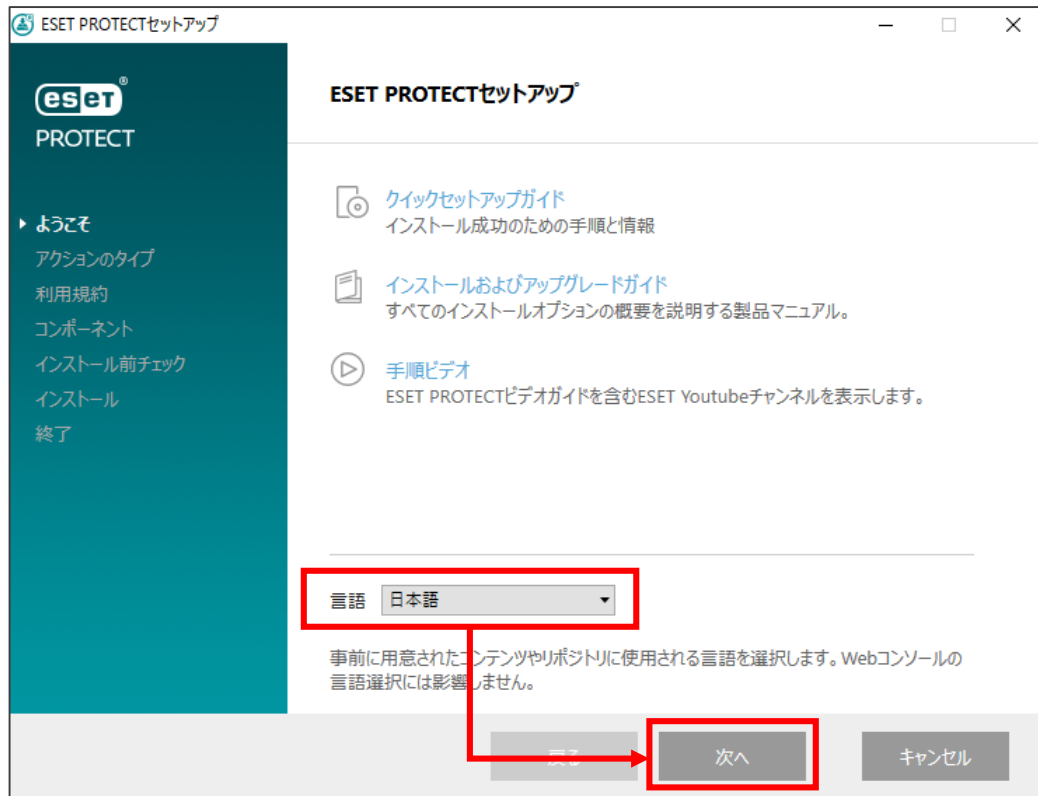
4. ESET PROTECTのセットアップ

- P10でダウンロードしたzipファイルを展開し、“Setup.exe”を実行します。



4. ESET PROTECTのセットアップ

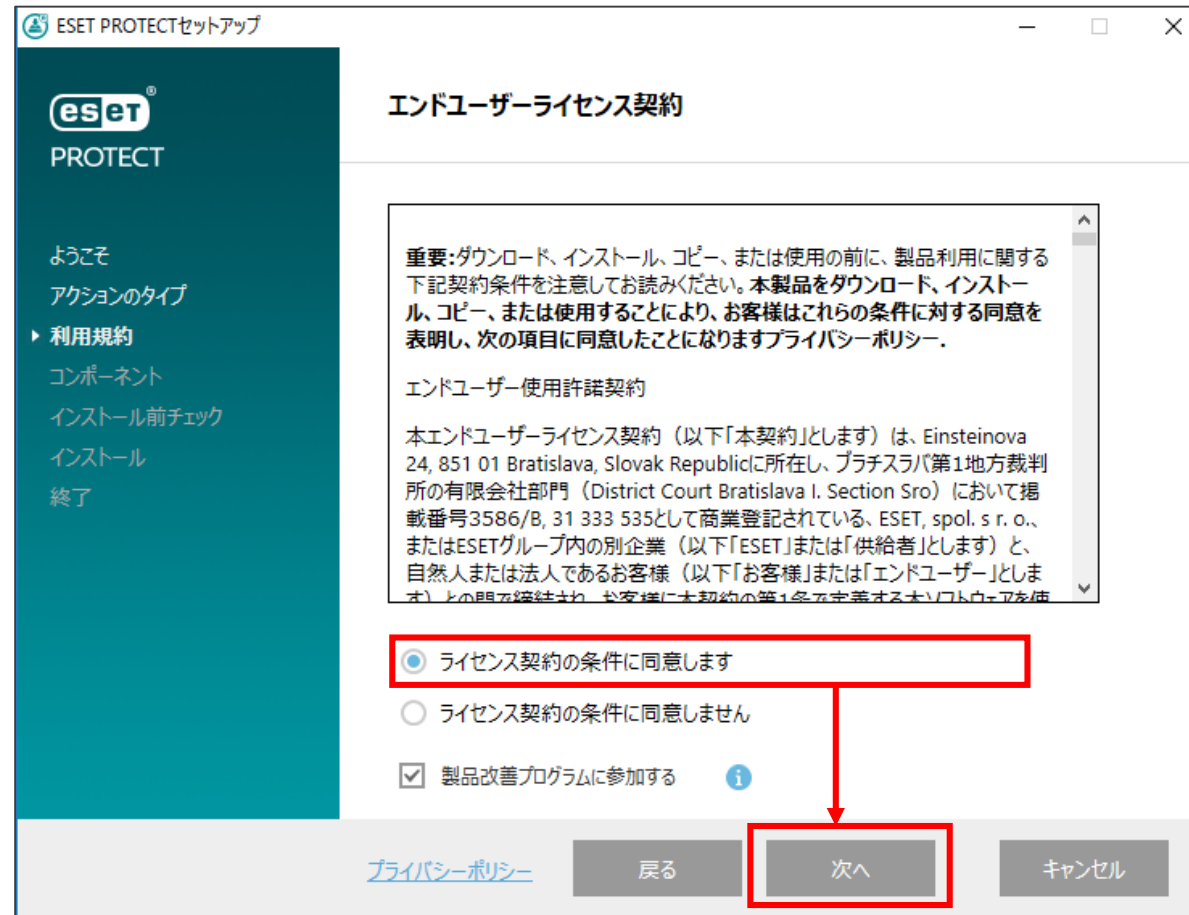
- 言語で[日本語]を選択し、[次へ]をクリックします。
- [アクションタイプを選択]で[インストール]を選択し、[次へ]をクリックします。



※画像はESET PROTECT V8.1のものです。

4. ESET PROTECTのセットアップ

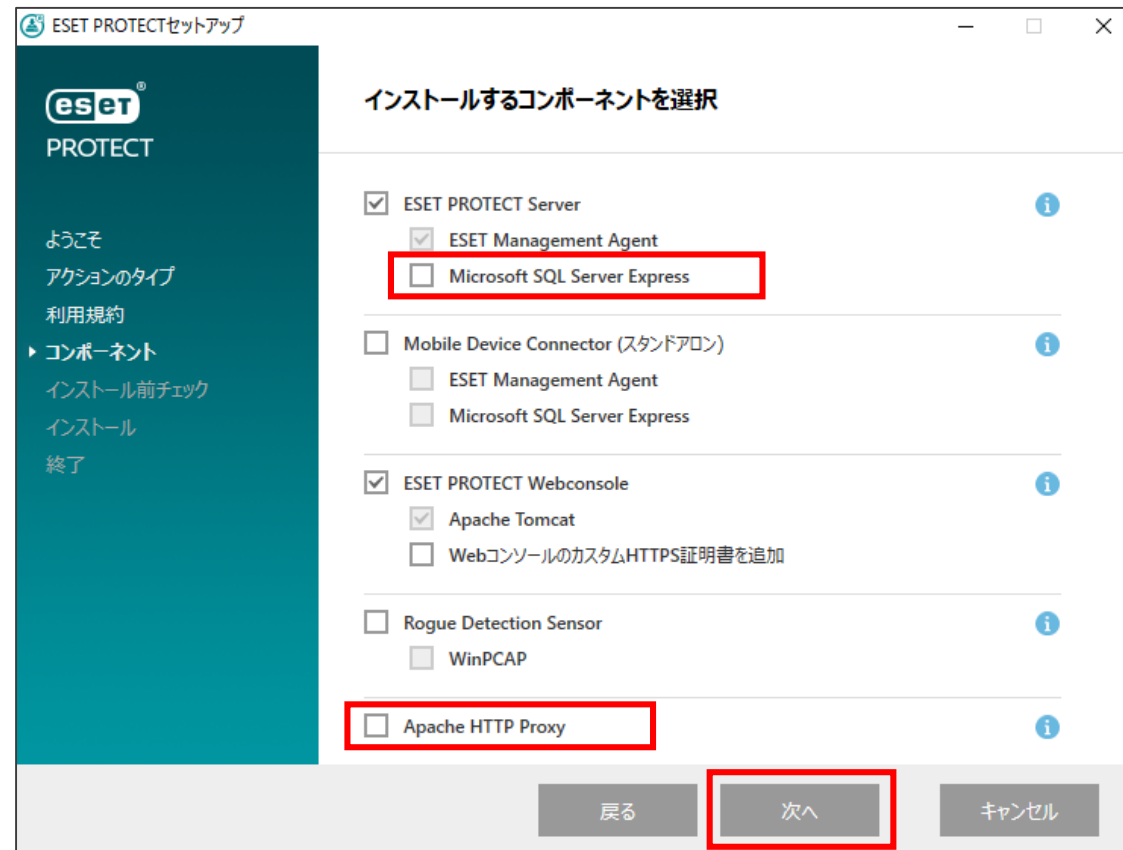
- エンドユーザーライセンス契約に同意したら、[ライセンス契約の条件に同意します]を選択し、[次へ]をクリックします。



※画像はESET PROTECT V8.1のものです。

4. ESET PROTECTのセットアップ

- [インストールするコンポーネントを選択]で[Microsoft SQL Server Express]、[Apache HTTP Proxy] のチェックを外し、[次へ]をクリックします。
※お客様のご利用条件に合わせて、[Mobile Device Connector(スタンドアロン)]、[Rogue Detection Sensor]も選択してください。



※画像はESET PROTECT V8.1のものです。

4. ESET PROTECTのセットアップ

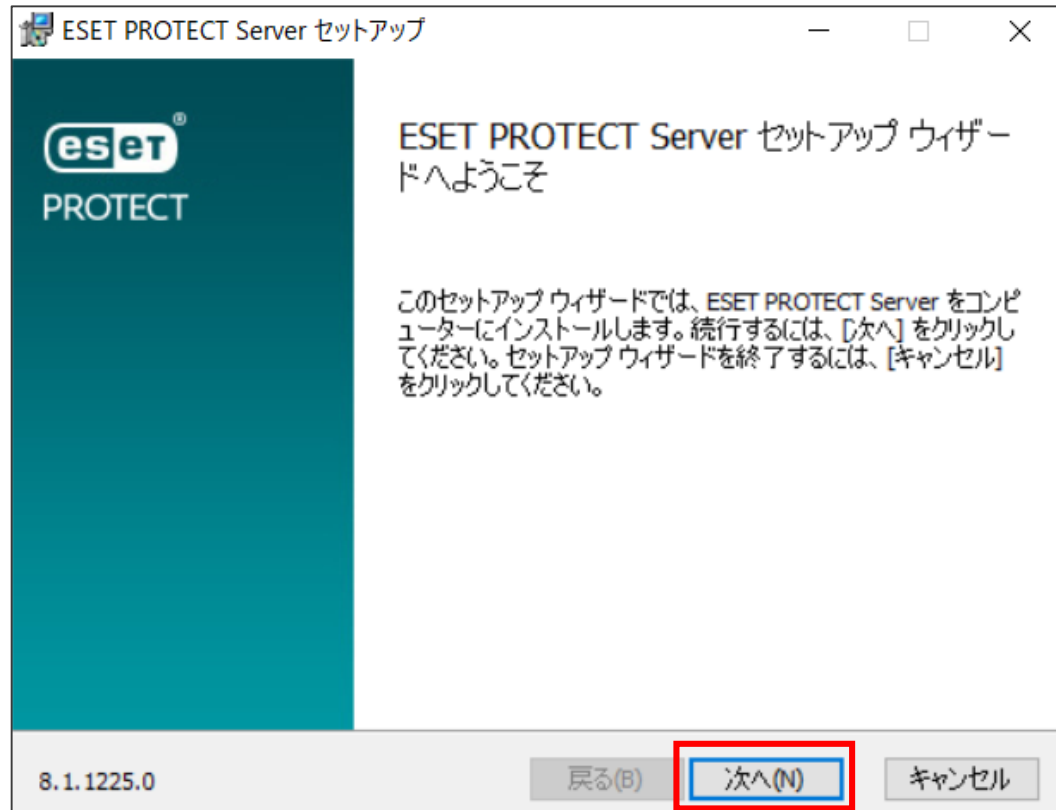
- Webコンソールで使用する64bit版のJavaを選択します。
- [インストール]をクリックします。



※画像はESET PROTECT V8.1のものです。

4. ESET PROTECTのセットアップ

- ESET PROTECT Server セットアップ画面が表示されます。
- [次へ]をクリックします。



※画像はESET PROTECT V8.1のものです。

4. ESET PROTECTのセットアップ

- データベースサーバー接続では以下の通り設定を行います。
- [次へ]をクリックします。

The screenshot shows the 'ESET PROTECT Server セットアップ' window. The title bar includes the ESET logo. The main heading is 'データベースサーバー接続' (Database Server Connection) with a subtitle 'データベースサーバー接続を入力してください。' (Please enter the database server connection details). The window is divided into two sections: 'データベース' (Database) and 'データベースアカウント' (Database Account). In the 'データベース' section, the 'データベース:' dropdown is set to 'MySQL Server', the 'ODBCドライバ:' dropdown is set to 'MySQL ODBC 8.0 Unicode Driver', the 'データベース名:' text box contains 'era_db', the 'ホスト名:' text box contains 'localhost', and the 'ポート:' text box contains '3306'. In the 'データベースアカウント' section, the 'ユーザー名:' text box contains 'root' and the 'パスワード:' text box contains a masked password (represented by dots). At the bottom, there are three buttons: '戻る(B)' (Back), '次へ(N)' (Next), and 'キャンセル' (Cancel). The '次へ(N)' button is highlighted with a red box.

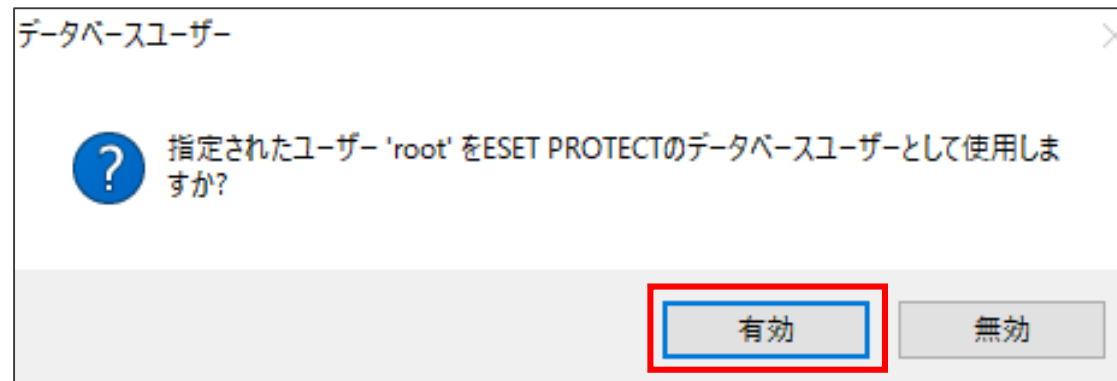
データベース : **MySQL Server**
 ODBCドライバ :
MySQL ODBC 8.0 Unicode Driver
 データベース名 : **era_db**
 ホスト名 : **localhost**
 ポート : **3306**

ユーザー名 : **root**
 パスワード :
「MySQL Community Editionのセットアップ」
P17で設定したパスワード

※画像はESET PROTECT V8.1のものです。

4. ESET PROTECTのセットアップ

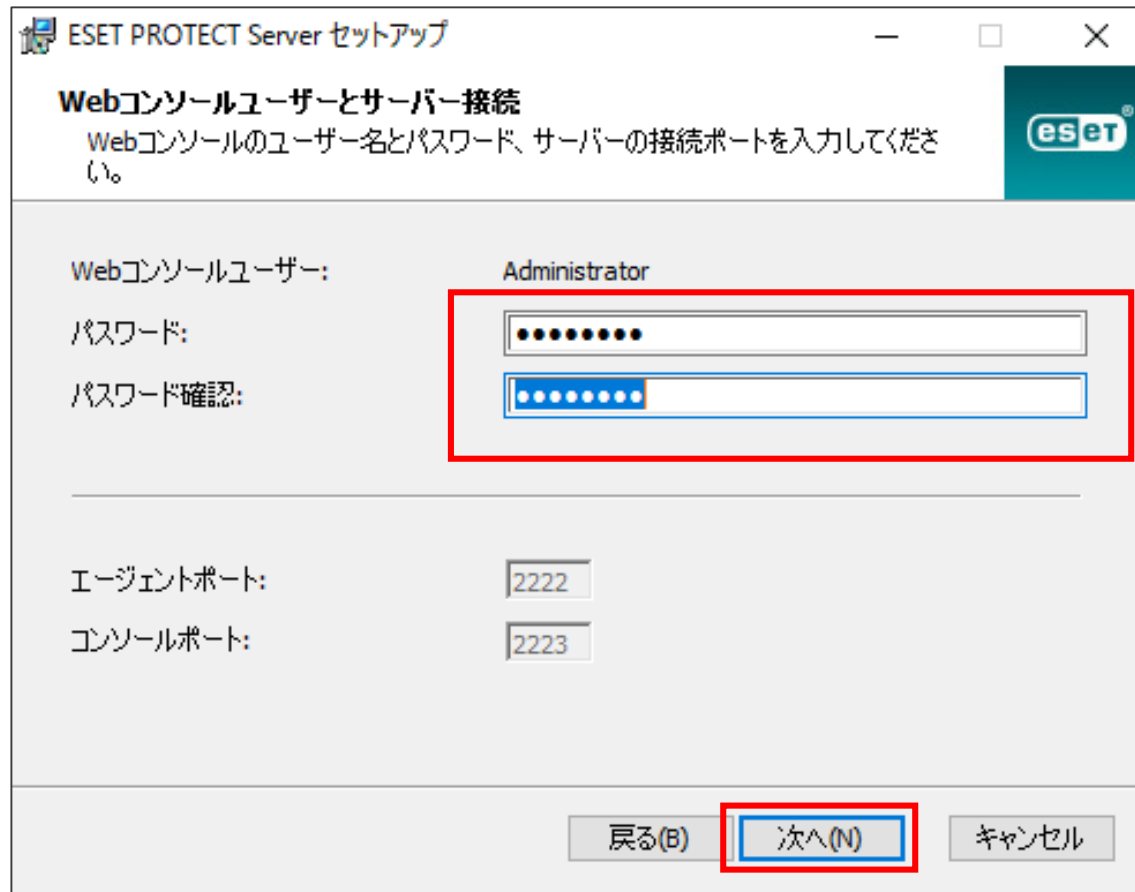
- 「指定されたユーザー'root'をESET PROTECTのデータベースユーザーとして使用しますか？」とメッセージが表示された場合、問題なければ[有効]をクリックします。
※別ユーザーを使用する場合は[無効]をクリックし、[新しいユーザーを作成]が選択されていることを確認した上で[パスワード]に任意のパスワードを入力します。



※画像はESET PROTECT V8.1のものであります。

4. ESET PROTECTのセットアップ

- Webコンソールにログインする際のパスワードを設定します。
- [次へ]をクリックします。



The screenshot shows the 'ESET PROTECT Server セットアップ' (ESET PROTECT Server Setup) window. The title bar includes the ESET logo. The main heading is 'Webコンソールユーザーとサーバー接続' (Web Console User and Server Connection). Below it, a instruction reads: 'Webコンソールのユーザー名とパスワード、サーバーの接続ポートを入力してください。' (Please enter the Web Console user name and password, and the server connection port). The form contains the following fields:

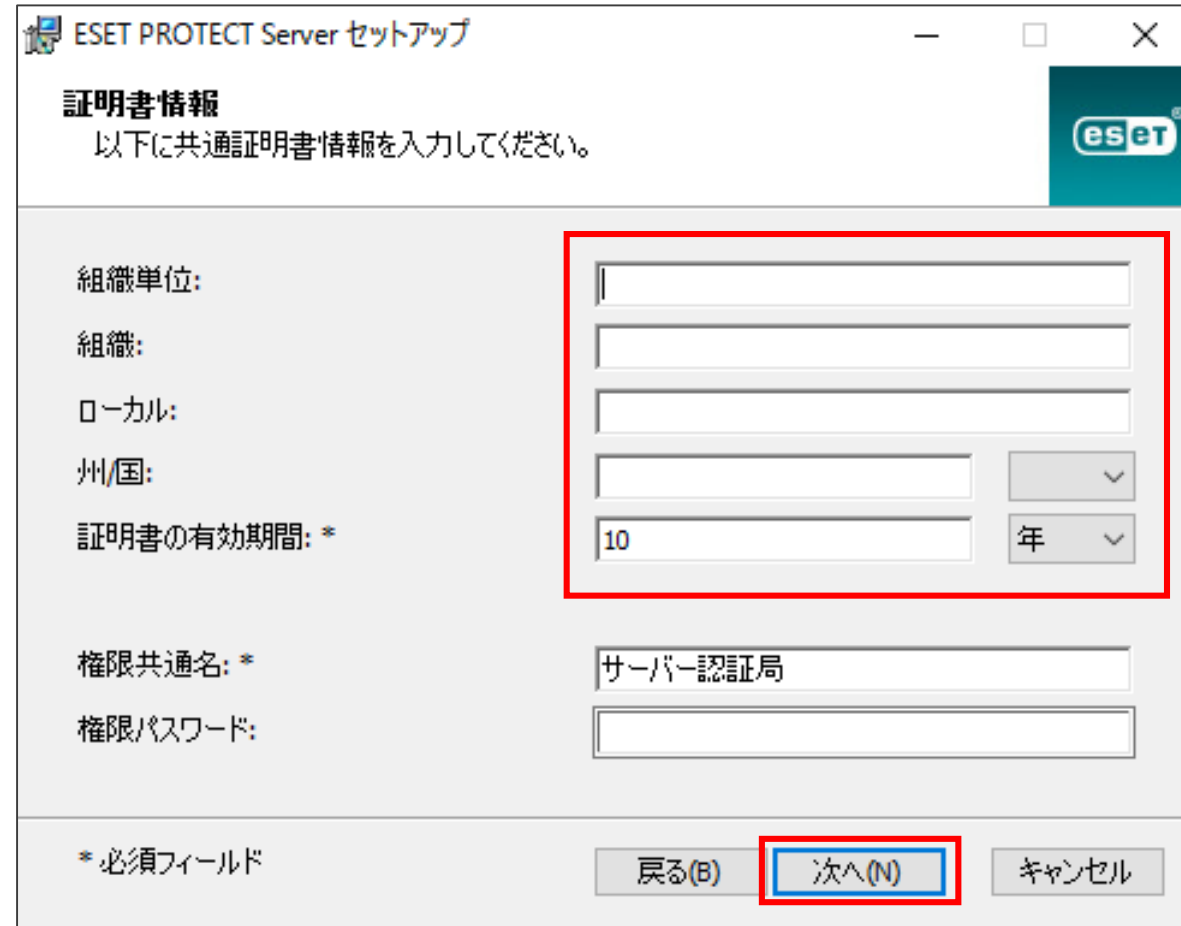
- 'Webコンソールユーザー:' (Web Console User): A text field containing 'Administrator'.
- 'パスワード:' (Password): A password field with masked characters, highlighted with a red rectangle.
- 'パスワード確認:' (Password Confirmation): A password field with masked characters, highlighted with a red rectangle.
- 'エージェントポート:' (Agent Port): A text field containing '2222'.
- 'コンソールポート:' (Console Port): A text field containing '2223'.

At the bottom right, there are three buttons: '戻る(B)' (Back), '次へ(N)' (Next), and 'キャンセル' (Cancel). The '次へ(N)' button is highlighted with a red rectangle.

※画像はESET PROTECT V8.1のものです。

4. ESET PROTECTのセットアップ

- Webコンソールにログインする際のパスワードを設定します。
- [次へ]をクリックします。



ESET PROTECT Server セットアップ

証明書情報
以下に共通証明書情報を入力してください。

組織単位:

組織:

ローカル:

州/国: ▼

証明書の有効期間: * 年 ▼

権限共通名: *

権限パスワード:

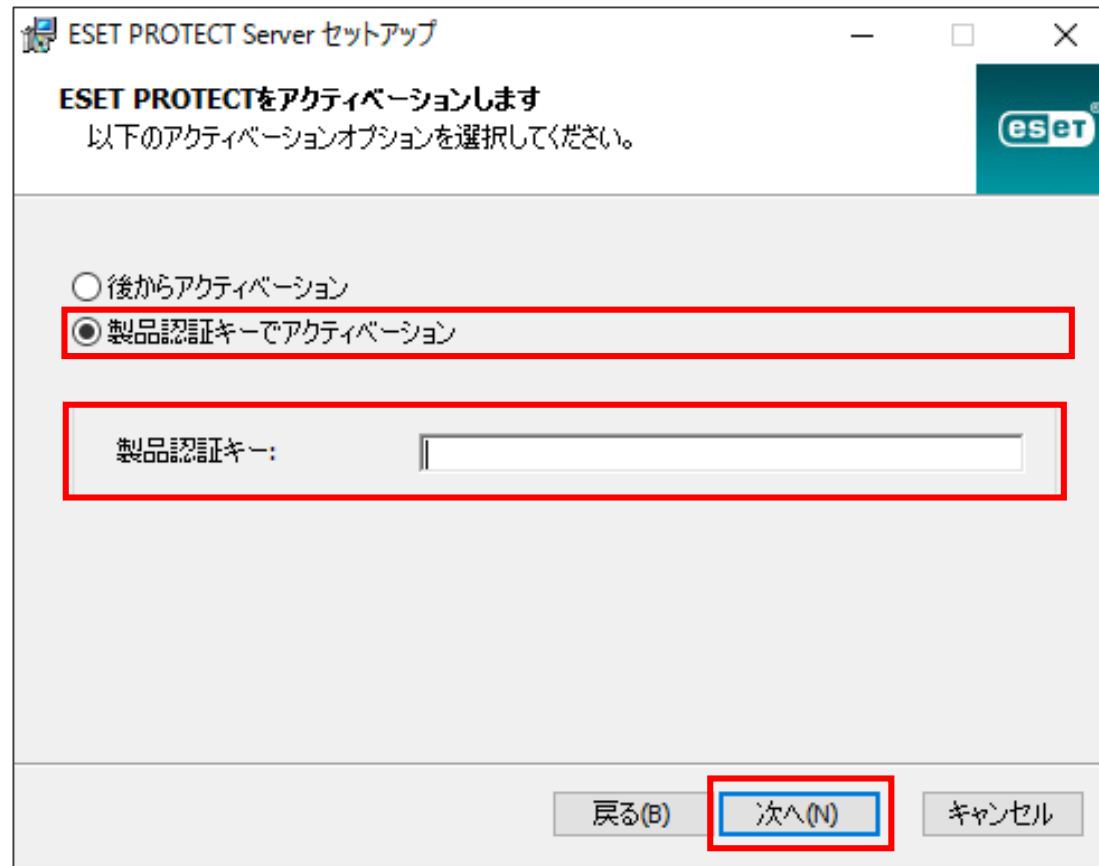
* 必須フィールド

戻る(B) **次へ(N)** キャンセル

※画像はESET PROTECT V8.1のものです。

4. ESET PROTECTのセットアップ

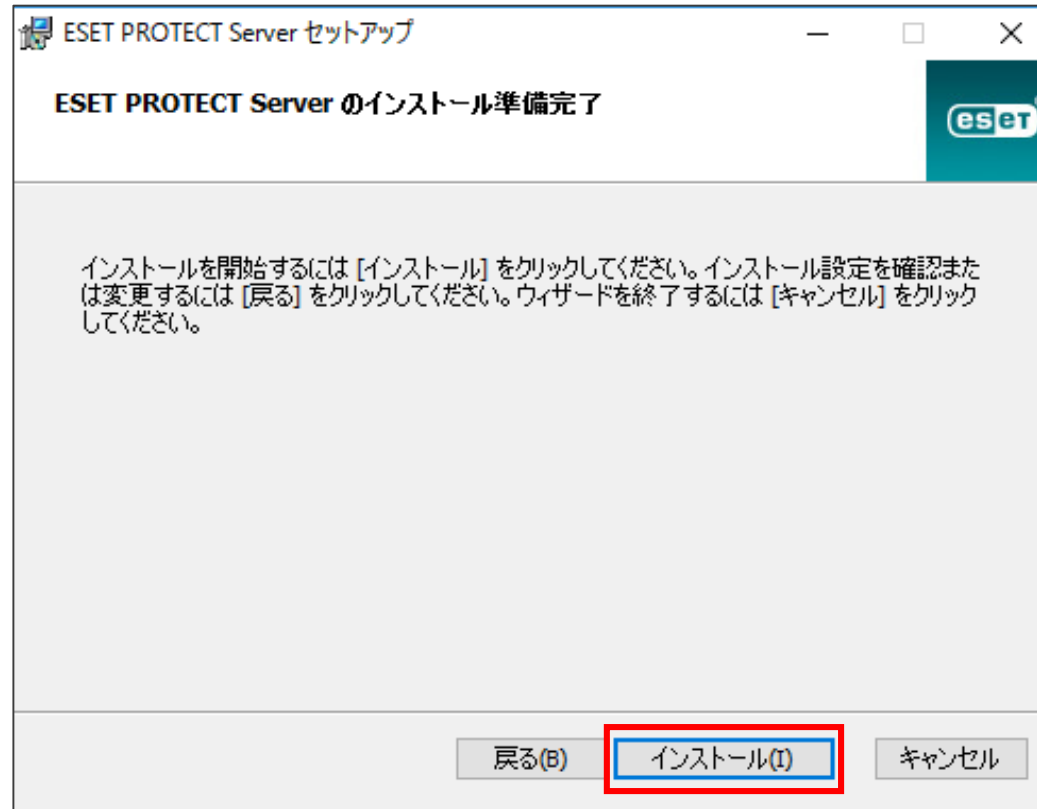
- [製品認証キーでアクティベーション]を選択し、P10で確認した製品認証キーを入力します。
- [次へ]をクリックします。



※画像はESET PROTECT V8.1のものです。

4. ESET PROTECTのセットアップ

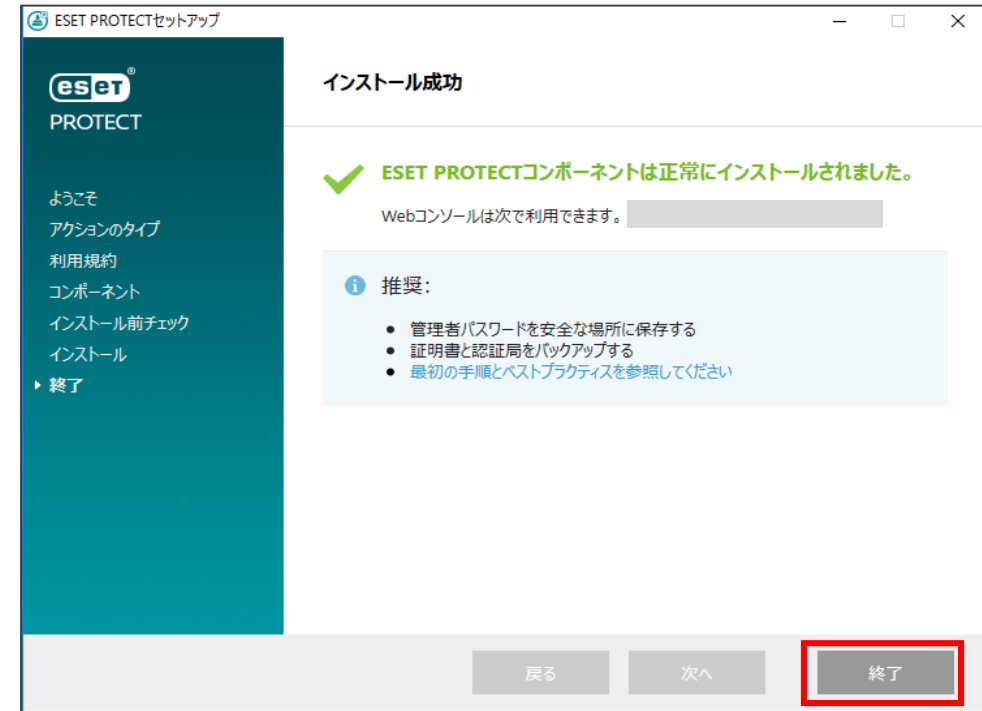
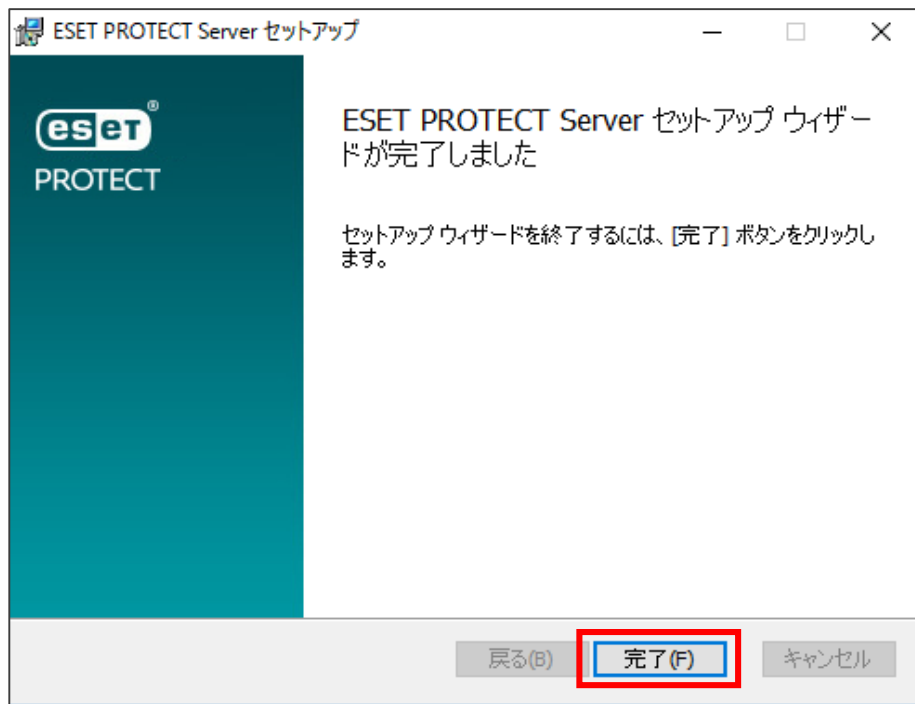
- [インストール]をクリックし、インストールを開始します。



※画像はESET PROTECT V8.1のものです。

4. ESET PROTECTのセットアップ

- [完了]ボタンをクリックします。
 続けて、その他の選択したコンポーネントがインストールされます。
 インストールが完了したら、[終了]をクリックします。
 以上で、MySQLを利用したESET PROTECTの構築手順は完了となります。



※画像はESET PROTECT V8.1 のものです。